

アウトタクト アクセント	メロディーが、小節の第一拍以外から立ち上がる始まり方（弱起） 一般的には強拍のポイント。シンコペーションのように強拍が移動した場合には示す事が多い
アコースティック 味 温かく あたま 頭だし アップテンポ 後ノリ アタック アドリブ アフタービート アレグロ アレンジ アンサンブル アンプリフィア	楽器本来の音で演奏出来る楽器の事または演奏⇔電子楽器、電気楽器 本来の音色声色を壊すこと無く渋みや深みを持たせたもの。味を出すなどと表現 演奏する時の心構えを指し、タッチの柔らかさをもとめる時使用 曲の最初の事（フレーズのあたま、小節のあたま等も用いる） スイッチを入れて直ぐに曲が鳴りはじめるよう準備しておくこと 速度の速いこと リズムがずれない程度にやや遅れてリズムにのる事⇔前ノリ 音の始まる瞬間 アタックが強いとえば鋭い音で始まる事 コード進行等は外す事なく自由に即興演奏すること 小節内の偶数拍や弱拍を強調する事=バックビート 速度用語で速く軽快にの意 曲を、曲想や内容によって、使用楽器などを考慮し編曲する事 合唱や合奏の演奏団体の事。または組み合わせの形体。 アンプ 増幅器
息発声 イコライザー イメージ インテンポ インディーズ イントロダクション	⇒感動音発声。息を完全に声に換えるのではなく素通りさせる発声法 音の周波数を細かくセッティングする機材 詩やメロディーから風景やドラマを思い浮かべること 譜面通り正確な拍子でと言う意味 大手制作会社に依頼しないで制作・販売をするプロダクションや会社 それに関わる作家などを指す 曲の序奏、導入部。イントロ
歌い過ぎ 歌いだし ウタう 喰る うねる ウラ 裏声	オーバーな表現や大きすぎる声で歌うこと⇔歌い足りない 歌の始まるどころ。二番の歌い出しのところなどと表現 情感を込めて表現豊かに演奏する事 歌唱法で、力の入った表現をする時に使う 聴いている人に心地よい圧迫感を与える演奏をする事 一拍を8分音符2つと考え、その後ろの拍の事（アップビート） ⇒ファルセット。地声でない、声帯で出た音を鼻腔から頭部に響かせ る高音部の声の事
8（エイト）ビート エコー エフェクター	8分音符が主体のリズム。偶数拍にアクセントがつけられる事が多い エフェクターの一種。装置を使って機械的につける残響音の一つ 音を加工して変化させる機材。リバーブ（残響）など
オールディーズ オカズ 押さえる 押し引き	50-60年代のロックンロール、R&B、POPSの総称。 （エルビス、ビートルズなど） フィルインとも。メインのメロディーの空いた部分に補うために入れ られるサブメロディーのこと 音量を小さくすること。気持ちを控えめに表現すること メロディーをより豊かに表現する方法で、強弱を波に例えて表したもの